



商品番号 1784

# エポオールスマイル

1. 一般名 浸透性変性エポキシ樹脂塗料弱溶剤形
2. 規格 社内規格
3. 特徴
- 1) 弱溶剤形塗料のため、臭気等も少なく、塗装作業環境を改善できる。
  - 2) 各種旧塗膜への塗重ね適合性に優れ、塗替用にも適している。
  - 3) 素地調整が ISO-St3(SSPC-SP3)でもすぐれた浸透性・付着性・防錆性を発揮し、塗り替え用及びブラスト処理が不可能な場合に適している。
  - 4) 無公害特殊防錆顔料の効果により、非常にすぐれた耐食性を発揮する。

## 4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	18kg $\times$ 2t(主剤:15.3kg, 硬化剤:2.7kg)				
色相	赤さび色、グレー、ライトグレー				
光沢	つや消し				
密度 (23)	塗料	1.36			
	揮発分	0.82			
粘度(23)	85KU				
加熱残分	72%				
乾燥時間	温度	5	20	30	40
	指触	3時間	1時間	40分	20分
	半硬化	18時間	6時間	4時間	2時間
標準膜厚	50 $\mu$ m				
引火点	MSDS参照				
発火点	MSDS参照				
爆発限界(下限-上限)	MSDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

## 5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	ISO-St3(SSPC-SP3)				
調合法	主剤:85部, 硬化剤:15部(重量比)				
可使時間	5	20	30	40	
	10時間	5時間	3時間	1.5時間	
塗装方法	刷毛塗り、エアレス塗装				
使用シンナー	塗料用シンナー又は塗料用シンナーA				
塗装方法	塗装方法	刷毛、ローラー塗装	エアレス塗装		
	希釈率	5~10%	5~10%		
	標準使用量	0.17kg/m <sup>2</sup>	0.22kg/m <sup>2</sup>		
	標準膜厚	50 $\mu$ m	50 $\mu$ m		
エアレス塗装条件	チップ管理膜厚	100 $\mu$ m	100 $\mu$ m		
	1次圧	0.4MPa(4kg/cm <sup>2</sup> )以上			
	2次圧	12MPa(120kg/cm <sup>2</sup> )以上			
	チップ	163T-417~619(グラ)又は相当品			
塗装間隔	温度	5	20	30	40
	最小	48時間	16時間	12時間	10時間
	最大	14日	14日	10日	7日

注) 標準使用量の算出方法 刷毛塗り : 理論塗布量 $\times$ 1.3  
エアレス塗装 : 理論塗布量 $\times$ 1.7

## 6. 施工上の注意

- (1) 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- (2) 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しない事がある。
- (3) 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- (4) 規定範囲内で塗り重ねを終えるようにすること。尚、規定以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し更に、ウエスにて拭いて調整してから塗装すること。
- (5) 希釈には塗料用シンナー又は塗料用シンナーAを使用すること。
- (6) 塗装終了後の使用機器は直ちに塗料用シンナー又はラッカーシンナー等で十分に洗浄する。硬化反応が進行した塗料は塗料用シンナーでは洗浄が困難な場合があるので、その場合は、ラッカーシンナー等を洗浄に使用すること。

## 7. 関連法規

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	指定可燃物	第2石油類
有機溶剤区分	第3種有機溶剤含有物	第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	キシレン メタノール	キシレン イソブチルアルコール
劇物表示		
エポキシ樹脂 硬化剤表示	エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン

ホルムアルデヒド放散等級: F

## 8. 使用上の注意 [警告]

- (1) 引火性の液体である。
- (2) 有機溶剤中毒の恐れがある。
- (3) 健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。